

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年4月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,108,000	292,400	146,500	428,300	969,600
乾燥人フィブリノゲン	1g	400	900	900	400	900
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,108,600	1,946,600	379,500	1,189,600	2,865,700
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	69,400	17,600	1,800	29,400	57,600
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅱ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	4,000	2,700	2,700	2,900	3,800
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,600	400	0	1,600	1,400
乾燥濃縮血液凝固第ⅤⅢ因子	(瓶)	83,400	21,600	0	16,200	88,800
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	92,500	0	0	7,000	85,500
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	555,600	95,800	94,300	180,000	471,400
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	9,900	0	0	2,000	7,900
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	3,400	0	0	1,000	2,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	50,400	0	0	9,900	40,500
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	100,900	16,200	16,200	62,000	54,900
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370	0	0	0	370
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	19,400	0	0	5,500	13,900
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	220	0	0	20	200

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年5月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	969,600	242,800	104,800	214,100	995,300
乾燥人フィブリノゲン	1g	900	0	0	100	800
組織接着剤	接着面積(cm ²)	2,865,700	487,900	317,600	588,500	2,761,900
血液凝固第四因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	57,600	15,200	2,900	17,800	55,000
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	3,800	2,700	2,700	4,000	2,600
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,400	1,700	0	500	2,600
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	88,800	2,000	0	9,100	81,700
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	85,500	0	0	3,700	81,800
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	471,400	81,700	81,700	93,800	459,100
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	7,900	600	0	1,700	6,800
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	2,400	0	0	700	1,700
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	40,500	18,800	0	7,900	51,400
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	54,900	21,600	21,600	16,000	60,400
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370	380	380	180	570
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	13,900	10,900	0	2,500	22,300
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	200	0	0	20	170

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年6月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	995,300	277,100	192,000	281,700	989,900
乾燥人フィブリノゲン	1g	800	0	0	100	700
組織接着剤	接着面積 (cm ²)	2,761,900	1,519,400	565,800	849,400	3,431,900
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	55,000	23,000	7,700	24,300	53,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅴ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	2,600	3,800	3,800	1,100	5,300
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,600	1,200	0	1,000	2,700
乾燥濃縮血液凝固第Ⅷ因子	(瓶)	81,700	49,200	0	11,700	119,200
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	81,800	0	0	3,000	78,800
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	459,100	117,400	103,900	110,500	465,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	6,800	0	0	1,700	5,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	1,700	4,100	0	700	5,100
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	51,400	29,500	0	8,900	72,000
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	60,400	46,200	46,200	28,400	78,200
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	570	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	22,300	0	0	3,700	18,700
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	170	230	0	20	390

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年7月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	989,900	304,700	143,000	295,600	982,200
乾燥人フィブリノゲン	1g	700	3,100	3,100	200	2,500
組織接着剤	接着面積(cm ²)	3,431,900	451,700	205,500	887,400	2,996,100
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	53,500	20,600	13,200	26,600	47,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	5,300	6,700	6,700	3,700	8,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,700	800	0	1,200	2,400
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	119,200	0	0	13,100	106,100
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	78,800	0	0	2,800	75,900
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	465,800	131,500	113,800	114,200	483,000
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	5,100	9,200	0	1,900	12,300
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	5,100	0	0	800	4,300
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	72,000	12,800	0	10,400	74,400
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	78,200	43,700	29,800	37,100	84,600
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	18,700	0	0	3,600	15,000
乾燥濃縮人C1-インアクター	500倍(瓶)	390	0	0	20	370

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年8月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	982,200	277,900	148,100	287,500	972,400
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,500	0	0	100	2,300
組織接着剤	接着面積(cm ²)	2,996,100	1,004,000	367,100	749,300	3,250,500
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	47,500	21,800	5,800	23,700	45,200
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	8,200	6,100	6,100	5,000	9,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,400	500	0	1,000	1,800
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	106,100	0	0	14,100	92,000
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	75,900	0	0	3,600	71,100
人免疫グロブリン	2.5g(瓶)	483,000	79,400	60,400	105,300	456,600
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	12,300	0	0	2,200	10,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,300	0	0	700	3,500
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	74,400	0	0	9,500	64,700
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	84,600	14,800	14,800	29,700	69,600
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	0	200
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	15,000	5,500	0	3,700	16,800
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	370	0	0	40	330

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年9月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	972,400	341,300	177,100	252,300	1,060,100
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,300	0	0	100	2,200
組織接着剤	接着面積(cm ²)	3,250,500	545,100	200,900	756,000	3,038,300
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	45,200	35,400	10,800	20,500	59,900
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	9,200	1,700	1,700	2,000	8,900
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,800	3,000	0	900	3,900
乾燥濃縮血液凝固第ⅤⅢ因子	(瓶)	92,000	0	0	15,800	76,200
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	71,100	0	0	3,200	67,900
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	456,600	119,300	93,500	69,100	506,500
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	10,100	0	0	1,400	8,600
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	3,500	0	0	700	2,800
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	64,700	13,100	0	9,900	68,000
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	69,600	23,400	23,400	19,200	73,700
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	200	0	0	60	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	16,800	5,500	0	3,100	19,300
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	330	0	0	30	300

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年10月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	1,060,100	223,900	141,900	292,200	991,500
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,200	0	0	100	2,100
組織接着剤	接着面積(cm ²)	3,038,300	523,500	184,200	774,100	2,787,600
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	59,900	18,300	10,100	25,400	52,600
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	8,900	1,500	1,500	3,200	7,300
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,900	1,300	0	1,100	4,100
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	76,200	0	0	12,300	63,900
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	67,900	0	0	4,500	63,400
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	506,500	91,900	91,900	148,500	449,800
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	8,600	8,200	0	2,200	14,500
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	2,800	2,800	0	900	4,700
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	68,000	11,000	0	8,000	70,900
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	73,700	12,200	12,200	24,300	61,500
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	140	140	0	220
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	19,300	0	0	3,400	15,900
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	300	0	0	50	250

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年11月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	991,500	201,300	103,500	280,800	911,800
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,100	0	0	100	2,000
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,787,600	515,200	391,000	850,800	2,451,300
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	52,600	36,400	11,000	24,300	64,400
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	7,300	1,100	1,100	1,800	6,500
インヒビター製剤	延べ人数(人)	4,100	300	0	1,500	2,900
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	63,900	0	0	13,400	50,400
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	63,400	0	0	2,900	60,100
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	449,800	157,300	122,800	120,000	486,900
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	14,500	3,300	600	1,500	16,300
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,700	0	0	700	4,000
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	70,900	0	0	6,900	64,000
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	61,500	39,100	39,100	24,200	76,400
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	220	0	0	140	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	15,900	16,200	0	4,000	28,200
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	250	0	0	30	220

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成16年12月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	911,800	242,400	145,200	384,200	770,000
乾燥人フィブリノゲン	1g	2,000	0	0	200	1,800
組織接着剤	接着面積(cm ²)	2,451,300	1,237,200	413,900	1,093,200	2,595,000
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	64,400	19,400	16,000	29,400	54,100
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	6,500	6,600	6,600	3,700	9,400
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,900	600	0	1,300	2,200
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	50,400	0	0	22,300	28,100
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	60,100	0	0	5,800	54,200
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	486,900	91,200	81,400	166,900	411,100
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	16,300	0	0	2,300	13,900
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	4,000	0	0	1,100	3,000
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	64,000	0	0	9,300	54,700
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	76,400	33,600	33,600	44,200	65,800
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	28,200	0	0	6,400	21,700
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	220	0	0	70	140

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年1月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	770,000	238,900	175,100	195,300	813,400
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,800	0	0	200	1,500
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,595,000	677,100	410,200	277,400	2,994,600
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	54,100	25,100	10,100	18,200	60,800
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	9,400	0	0	1,700	7,700
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,200	1,900	0	700	3,300
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	28,100	0	0	9,300	18,900
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	54,200	0	0	3,700	50,500
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	411,100	97,100	97,100	72,100	435,200
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	13,900	0	0	900	13,000
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	3,000	0	0	500	2,500
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	54,700	0	0	2,800	51,900
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	65,800	15,600	6,800	28,400	52,900
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	21,700	0	0	1,600	20,100
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	140	0	0	10	130

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年2月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	813,400	249,100	163,900	258,000	804,200
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,500	0	0	200	1,400
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,994,600	288,400	209,700	693,900	2,588,700
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	60,800	35,800	14,400	20,900	75,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	7,700	3,700	3,700	2,000	9,400
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,300	0	0	800	2,500
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	18,900	0	0	9,500	9,400
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	50,500	2,300	2,300	4,800	48,000
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	435,200	94,700	76,900	92,300	437,500
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	13,000	0	0	1,500	11,600
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	2,500	5,000	0	600	6,900
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	51,900	0	0	3,400	48,500
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	52,900	20,900	20,900	29,000	44,800
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	20,100	0	0	3,200	16,900
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	130	0	0	20	110

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年3月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	804,200	358,900	215,100	287,500	875,300
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,400	0	0	200	1,200
組織接着剤	接着面積(cm ²)	2,588,700	461,100	461,100	701,800	2,347,700
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	75,500	19,800	11,600	22,000	73,100
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	9,400	3,400	3,400	2,300	10,500
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,500	1,900	0	1,400	3,000
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	9,400	10,000	0	11,000	8,400
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	48,000	0	0	3,500	44,500
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	437,500	60,800	60,800	91,400	404,000
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	11,600	3,000	0	1,400	13,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	6,900	5,100	0	600	11,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	48,500	2,300	0	5,100	45,600
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	44,800	62,700	52,800	34,300	65,400
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	16,900	0	0	3,400	13,500
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	110	0	0	50	50

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年4月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	875,300	274,600	109,100	402,500	747,300
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,200	0	0	300	1,000
組織接着剤	接着面積(cm ²)	2,347,700	500,400	74,800	1,148,200	1,699,900
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	73,100	14,900	6,000	33,500	54,100
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅴ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	10,500	1,000	1,000	5,100	6,500
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,000	0	0	1,600	1,400
乾燥濃縮血液凝固第Ⅷ因子	(瓶)	8,400	8,100	0	14,900	1,600
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	44,500	0	0	4,200	40,300
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	404,000	193,400	175,200	207,000	390,200
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	13,100	0	0	2,300	10,800
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	11,400	0	0	1,000	10,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	45,600	18,400	0	8,900	55,100
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	65,400	54,900	54,900	50,200	70,000
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	13,500	0	0	5,700	7,800
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	50	250	0	80	220

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年5月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
			合計	うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	747,300	249,100	116,500	230,100	766,300
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,000	0	0	100	900
組織接着剤	接着面積(cm ²)	1,699,900	539,400	197,300	622,700	1,614,500
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	54,100	36,000	10,200	20,400	69,500
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	6,500	3,900	3,900	2,100	8,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	1,400	3,000	0	800	3,500
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	1,600	29,300	0	9,100	21,800
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	40,300	0	0	3,200	37,100
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	390,200	138,600	110,900	81,900	447,000
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	10,800	0	0	1,400	9,400
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	10,400	1,900	0	700	11,600
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	55,100	0	0	6,600	48,500
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	70,000	23,900	23,900	28,400	65,500
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	0	0	0	80
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	7,800	0	0	3,000	4,800
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	220	0	0	30	190

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年6月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	766,300	266,600	137,400	278,900	753,700
乾燥人フィブリノゲン	1g	900	0	0	100	700
組織接着剤	接着面積(cm ²)	1,614,500	1,003,600	350,300	751,900	1,864,900
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	69,500	7,200	1,200	24,100	52,400
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	8,200	8,800	8,800	4,900	12,100
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,500	500	0	1,200	2,700
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	21,800	0	0	10,000	11,800
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	37,100	0	0	3,300	33,800
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	447,000	97,000	97,000	105,900	438,000
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	9,400	0	0	1,300	8,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	11,600	0	0	600	11,000
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	48,500	14,600	0	8,200	54,900
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	65,500	34,300	34,300	20,200	79,500
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	80	370	370	40	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	4,800	9,400	4,400	3,100	11,100
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	190	0	0	50	150

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年7月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量(本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量(本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	753,700	318,500	173,100	263,000	809,000
乾燥人フィブリノゲン	1g	700	0	0	200	500
組織接着剤	接着面積(cm2)	1,864,900	1,617,500	587,800	806,500	2,675,900
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	52,400	41,000	8,200	23,700	69,300
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	12,100	200	200	4,300	7,900
インヒビター製剤	延べ人数(人)	2,700	1,900	0	1,000	3,600
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	11,800	17,900	0	8,300	21,500
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	33,800	0	0	2,600	31,200
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	438,000	121,100	103,200	113,800	445,300
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	8,100	6,100	0	2,100	12,100
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	11,000	0	0	700	10,300
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	54,900	19,700	0	7,700	66,900
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	79,500	34,400	34,400	35,300	78,400
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	400	0	0	0	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	11,100	15,400	10,300	3,500	23,000
乾燥濃縮人C1-インアクター	500倍(瓶)	150	0	0	60	90

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年8月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	809,000	308,000	129,100	274,500	842,400
乾燥人フィブリノゲン	1g	500	800	800	200	1,100
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,675,900	429,400	398,700	764,300	2,339,300
血液凝固第Ⅳ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	69,300	27,600	9,500	25,000	71,600
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	7,900	2,000	2,000	4,300	5,500
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,600	1,300	0	1,300	3,600
乾燥濃縮血液凝固第ⅤⅢ因子	(瓶)	21,500	6,300	0	11,700	16,000
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	31,200	0	0	3,000	28,000
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	445,300	71,600	56,200	112,700	404,100
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	12,100	0	0	1,700	10,400
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	10,300	0	0	900	9,400
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	66,900	0	0	8,800	57,400
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	78,400	30,800	17,400	48,400	60,800
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	400	0	0	0	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	23,000	6,500	6,500	3,600	26,000
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	90	0	0	60	30

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

血液製剤の製造(輸入)実績報告集計表(平成17年9月分)

	換算規格・単位	前月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)	製造及び輸入した血液製剤の種類ごとの量 合計(本)		供給した血液製剤の種類ごとの量 (本)	当月の末日における血液製剤の種類ごとの在庫量 (本)
				うち国内原料由来		
アルブミン	25%50ml(瓶)	842,400	234,700	80,500	264,600	812,200
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,100	0	0	300	800
組織接着剤	接着面積(cm2)	2,339,300	392,600	188,500	754,000	1,977,800
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	71,600	34,800	10,000	23,100	83,100
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	5,500	8,300	8,300	2,600	11,200
インヒビター製剤	延べ人数(人)	3,600	800	0	1,200	3,200
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	16,000	22,100	0	11,600	26,500
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	28,000	0	0	3,800	24,200
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	404,100	73,300	65,000	77,600	399,600
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	10,400	800	0	1,400	9,900
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	9,400	0	0	600	8,800
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	57,400	19,400	0	8,000	68,700
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	60,800	48,700	48,700	34,800	74,700
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	400	0	0	0	400
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	26,000	0	0	3,000	22,900
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	30	270	0	30	270

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

また、月末の数量は在庫品の毀損、期限切れ廃棄等を調整後のものである。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。